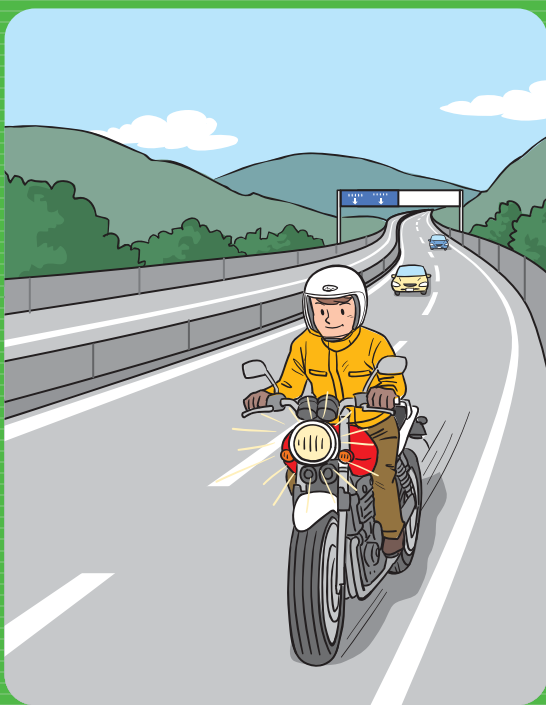


ライダーのみなさんに  
知っておいてほしい

# 高速道路での 事故を防ぐための ポイント



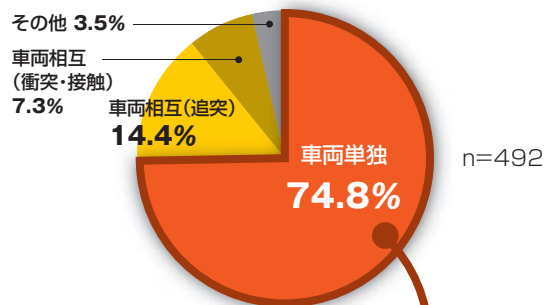
発行：一般社団法人 日本自動車工業会  
協力：NMCA 日本二輪車協会  
一般社団法人 全国二輪車安全普及協会  
一般社団法人 日本自動車会議所  
一般社団法人 日本自動車連盟  
東日本高速道路株式会社  
中日本高速道路株式会社  
西日本高速道路株式会社  
財団法人 道路厚生会

## ライダーのみなさんが注意することで事故は防げます

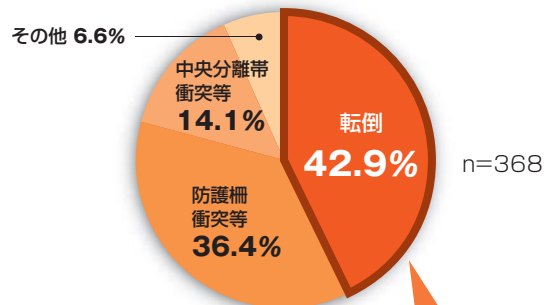
### 高速道路での二輪車事故\*の 約7割は車両単独による事故!

\*二輪車が第1当事者となった事故(重傷以上・平成19~23年)。第1当事者とは交通事故の当事者のうち過失が最も重い者、又は過失が同程度の場合は被害が最も軽い者。

二輪車(第1当事者)事故類型別死亡重傷者数(平成19~23年)



車両単独事故の詳細(平成19~23年)

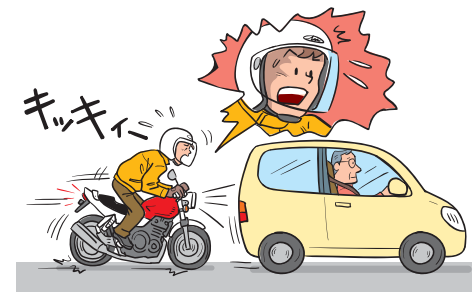


道路施設等への衝突を伴わない転倒事故が、  
車両単独事故の半数近くを占めています。

データの出自:公益財団法人 交通事故総合分析センター資料

### 走行中の四輪車に 追突してしまうケースも!

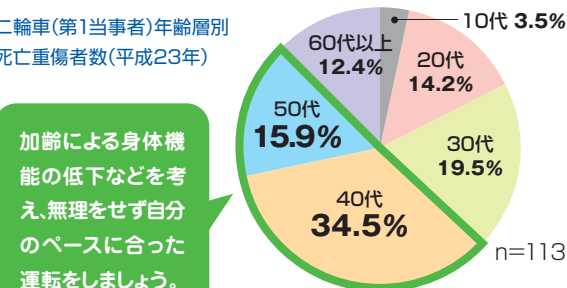
車両単独の事故の次に多いのは追突。そのうち、走行中の車両に追突するのが目立っており、7割近くを上ります。高速道路を80km/hで走行中、ライダーの脇見により、前方を走る四輪車に追突したケースもありました。



### 中高年、大型二輪車の ライダーの方は特に注意!

第1当事者となった死亡重傷者を年齢層別にみると、40代と50代が約半数を占めています(平成23年)。また運転していた二輪車を排気量別にみると、約半数が750cc以上の大型二輪車で、タイプ別にはネイキッド型、アメリカン型で半数を超えます(平成23年)。車両性能を過信せず、安全運転を心がけましょう。

二輪車(第1当事者)年齢層別  
死亡重傷者数(平成23年)

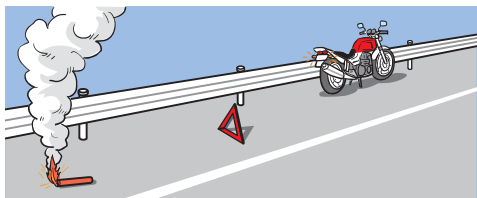


加齢による身体機能の低下などを考え、無理をせず自分のペースに合った運転をしましょう。

データの出自:警察庁資料

## 高速道路で軽微な事故や故障が起きた場合の対応

- 1 直ぐにハザードランプを点滅させ後続車両などの衝突を受けないよう安全を確認しながら、車両を路肩などに移動させてください。そして、停止表示器材、発炎筒を活用して後続車両に停止車両があることを伝えましょう。この措置は、やむを得ず本線車道等で停車する場合も同様です。



- 2 その後、ガードレールの外側など安全な場所に退避してください。故障修理中に、後続車にはねられる事故も発生しています。



- 3 安全な場所から「非常電話」【#9910(道路緊急ダイヤル)】【110番】で事故・故障状況を通報してください。事故直後の現場に遭遇し連絡する場合も同様です。

いずれかの方法で通報！

非常電話

#9910

110番

1kmおき、トンネル内は200mおきに設置されています。道路緊急ダイヤル。通話料無料で24時間つながります。

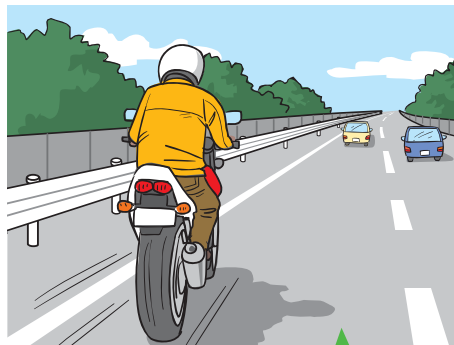
## 高速道路での事故を防ぐために

**交通・気象状況をしっかり把握しながら、十分な車間距離をとって、安全な速度で運転することが大切です！**

高速道路における二輪車事故(第1当事者・重傷以上・平成19～23年)を法令違反別にみると、運転操作(ハンドル、ブレーキ)が不適切だったことによるものの割合が最も多く(構成率35%)、次いで脇見運転(12%)、最高速度違反(12%)となっています。

データの出典:公益財団法人 交通事故総合分析センター資料

脇見等により危険な状況を見逃すのが遅れ、あわてて急ハンドルや急ブレーキをかけたことにより事故となったケースもあります。

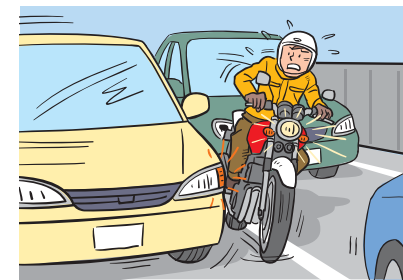


事故を防ぐためには、脇見をせず進路の交通状況に十分注意し危険を予測しながら運転することが大切です。そして、前車と十分な車間距離をとって状況に応じた安全速度で走行しましょう。

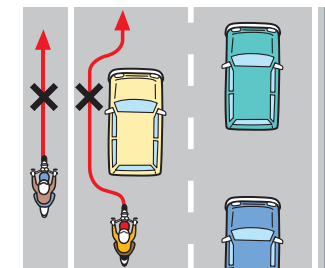
**渋滞中の車両追い抜きに注意！**

渋滞中の四輪車の間を追い抜くと、四輪車が急な車線変更をした場合、その四輪車と衝突したり、バランスを崩し転倒することがあります。

渋滞中の追い抜きは車両の動きに注意し、安全な間隔と速度で走行しましょう。また、渋滞中に限らず、四輪車には見通しがきかない範囲(死角)がありますので、ライダーの方はこの死角に入らないよう注意しながら走行しましょう。



なお、路肩走行や四輪車の左側からの追越しは違反です。交通ルール・運転マナーを無視した危険行為はやめましょう。



- 乗車前の日常点検を必ず行いましょう！
- ヘルメットのごひもはしっかり締めましょう！
- 二輪車用ヘルメットはもちろん、グローブ、ブーツ、プロテクター、長袖長ズボンなど保護性の高い装備や服を正しく着用しましょう！
- 風雨が強い等悪天候の時は規制に従い速度を落として走行することはもちろん、無理をせずSAやPAに一時退避しましょう！